

# テーマ：「知っておくと便利なオープンデータについて」

グループ4：樫村日奈太、河原桜子、小島昂大、西田和歩

## ライセンス



## 目次

1. なぜこのオープンデータを集めたか
2. 具体的にどのようなオープンデータを集めることにしたか
3. 収集したオープンデータの内容
4. オープンデータを集めて分かったこと・今後の課題

### ● なぜこのオープンデータを集めたか

まず私たちは「オープンデータを作る」という過程において、二つの作成方法が考えられると判断した。1つはインターネット上からオープンデータを集めてまとめる方法、もう1つは実際にオープンデータを集めるためにフィールドワークを行ってまとめるという方法である。前者の場合、インターネットで検索すれば簡単にオープンデータ「らしきもの」が見つかることは今までの授業で学習してきたが、それが「本当の」オープンデータかを判断するには、データ提供者のガイドラインを熟読する必要があった。(CCやBYのマークがあればオープンデータかどうかすぐに判断できるが、そのようなマークを備えたオープンデータの数はい少ない。) 後者の場合、コロナウィルス流行の関係で、3密を避けてオープンデータを収集しなければならないという課題はあるものの、確実に事実データを収集すれば容易に「本当の」オープンデータを作成することができた。よって私たちは後者を選択し、実際に集まってオープンデータを収集することとなった。

次に、どのようなテーマでどのようなオープンデータを収集するか議論した。「オープンデータを利用する」行程も、全員が初回の授業から考えていたこともあり、結果的には「知っておくと便利なオープンデータ」を収集することにした。そのようなデータのみを集めれば、私たちだけでなく東京都立大学の生徒全員が利用できるオープンデータになる可能性が高いからである。よって、以下の項目に絞ってデータを収集することにした。

# テーマ：「知っておくと便利なオープンデータについて」

グループ4：樫村日奈太、河原桜子、小島昂大、西田和歩

## ● 具体的にどのようなオープンデータを集めることにしたか

場所：南大沢駅周辺

具体的なもの：トイレ、コピー機(コンビニにあるものは含まない)、ATM(コンビニにあるものは含まない)、ポスト、坂、(薬局)

(店舗などの事実データはオープンストリートマップに記載されていたので、なるべくオープンストリートマップに記載されていないデータを集めることにした。)

## ● 収集したオープンデータの内容

まず、班員の都合により、フィールドワークを2回に分けて行った。

① 調査日：2020年7月2日(木)

調査者：小島、西田

調査場所：南大沢駅周辺

調査内容：本来は坂、ポスト、薬局、トイレ等の包括的な調査を行う予定だったが駅周辺部が平坦な土地であったため取り立てて記録するほどの坂がなかったこと、ポスト・薬局の場所が基本的にオープンストリートマップに既に記載されており必要性がなかったことなどの点から断念した。結果として地図に詳細な場所が乗っていなかった周辺ビルやショッピングモール内のトイレの位置を、オープンストリートマップに掲載する目的で調査を始めた。調査では主に周辺ビルやショッピングモールにおける各階のトイレの建物内の位置、入口の状況(写真で保存)を情報として集めた。オープンストリートマップに掲載する際は説明欄にて階数や、その階のトイレが男子であるか女子であるかなどの補足も入れた。

※以下、今回登録したトイレが設置されている施設名(図1)

- ・イトーヨーカドー 南大沢店
- ・フォレストモール 南大沢
- ・フレンテ 南大沢
- ・サザンウィンズ 南大沢
- ・ファブ 南大沢
- ・三井アウトレットパーク 多摩南大沢

## テーマ：「知っておくと便利なオープンデータについて」

グループ4：樫村日奈太、河原桜子、小島昂大、西田和歩

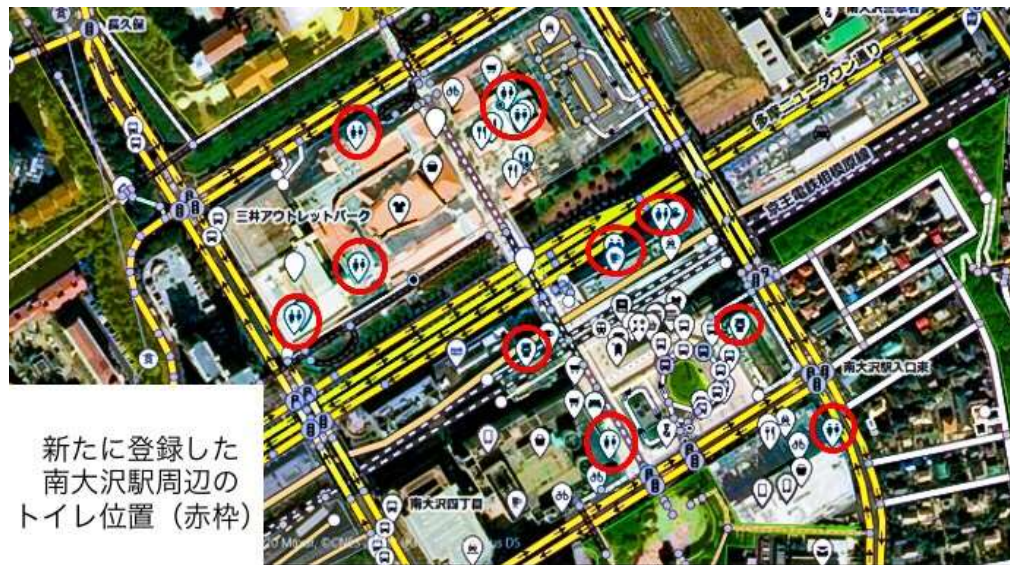


図 1

② 調査日：2020 年 7 月 5 日(日)

調査者：樫村、河原

調査場所：南大沢駅周辺

調査内容：1 回目の調査では、別の班員にトイレを調査してもらったが、フレスコ(八王子市役所南大沢事務所を含む建物群)や、南大沢駅周辺の ATM(コンビニにあるものは含まない)の調査を完了していなかったもので、それらを行った。当初の調査対象にはコピー機(コンビニにあるものは含まない)やポストを含めていたものの、発見することができず断念した。調査を円滑に進めるために、以下のような、現地にあるフロアマップを参考にした。



PAORE 南大沢のフロアマップ

## テーマ：「知っておくと便利なオープンデータについて」

グループ4：樫村日奈太、河原桜子、小島昂大、西田和歩



👉 7月5日の東京都立大学。日曜日ということもあって入構している人もおらず、とても入構できるような雰囲気ではなかった。



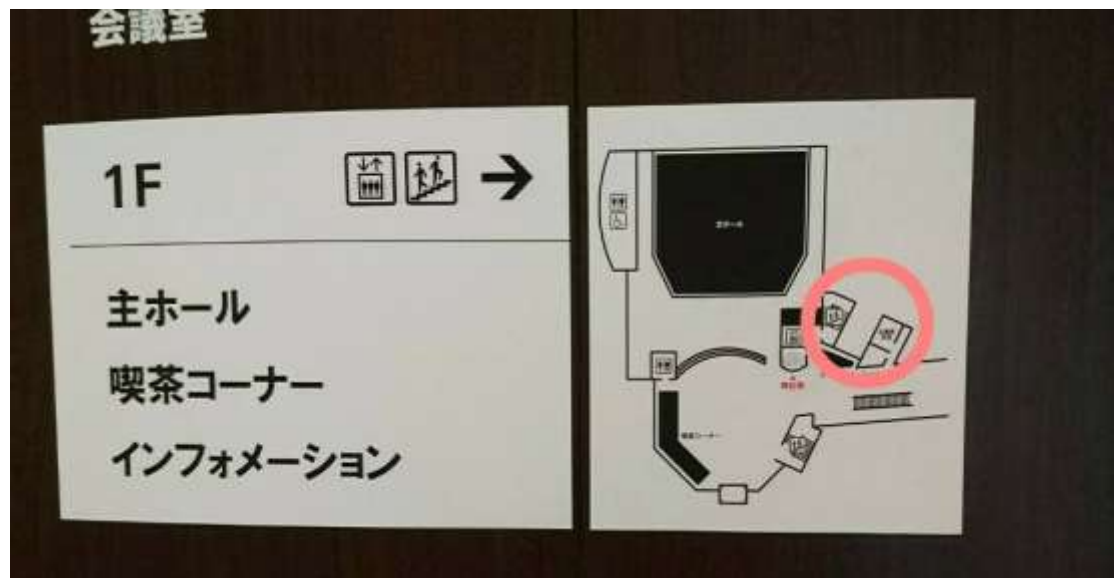
👉 南大沢駅の真下のツバメの巣。当然オープンストリートマップには載っていない。



## テーマ：「知っておくと便利なオープンデータについて」

グループ4：樫村日奈太、河原桜子、小島昂大、西田和歩

ただ調査中、フレスコ南大沢文化会館の1Fにおいては、フロアマップに記載されていないトイレがあるなどしたため、フロアマップの情報は参考程度にとどめ、できる限り目で見えた事実データを収集するようにした。



あるはずのトイレが記載されていなかったフロアマップ(上の画像。赤丸が実際にトイレのあった位置。このフロアにはトイレが3つ存在していた。) と、実際に赤丸の位置にあったトイレ(下の画像)。



## テーマ：「知っておくと便利なオープンデータについて」

グループ4：樫村日奈太、河原桜子、小島昂大、西田和歩



📍 フレンテ南大沢 5F にある東京ミートレア(入場無料)は、トイレが分かりづらい場所にあり、フロアマップが存在しなかったこともあってか、元々オープンストリートマップにトイレが存在することが明記されていなかった。そのため、オープンデータとして収集してオープンストリートマップに追記することができた。

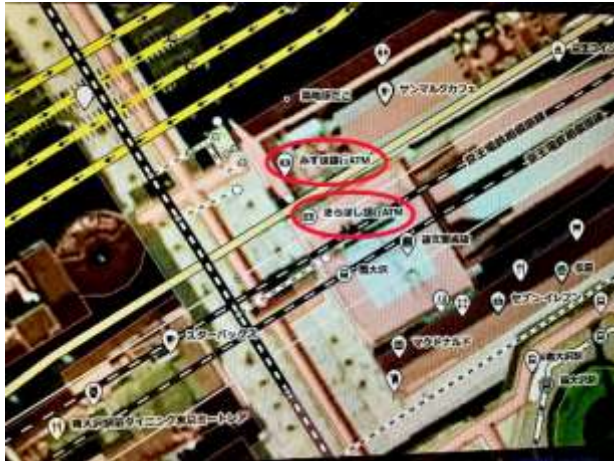
2 回目の調査で追加したデータは以下のものである。



📍 三井アウトレットパーク内のセブン銀行

## テーマ：「知っておくと便利なオープンデータについて」

グループ4：樫村日奈太、河原桜子、小島昂大、西田和歩



☞南大沢駅周辺にある2つのATM



☞PAORE建物内にある、入り口から見て手前と奥のトイレ(4階、5階それぞれ2つ。4階の奥のトイレ以外全て多目的トイレがある)と三菱銀行ATM



☞フレスコ南大沢文化会館にある男女トイレと男女、多目的トイレ

オフィス棟 B1F にある男女、多目的トイレ

そしてそれに隣接してあるゆうちょ銀行 ATM

その同じ写真の右上にある、中郷公園にある男女・多目的トイレ



## テーマ：「知っておくと便利なオープンデータについて」

グループ4：樫村日奈太、河原桜子、小島昂大、西田和歩



☞ イトーヨーカドー南大沢店にあるトイレ

(右側の男女トイレは1階から5階まで同じ位置にある。そして1階には隣接して多目的トイレがある。

奥は5階の多目的トイレであり、5階は男女トイレと多目的トイレの位置が少し離れている)



☞ SouthernWinds 内の ATM

### ● オープンデータを集めて分かったこと・今後の課題

- ☆ 今回私たちの班では実際に南大沢駅周辺でのフィールドワークを通じてオープンデータを集めたが、普段の授業でインターネット上にて集めるオープンデータよりも収穫が多かった。例えば、google マップやオープンストリートマップにはないデータを手に入れることができたり、逆にそれらにあるデータを修正するデータを発見することができた。何のデータを集めるか、それらを集めるためのフィールドワーク及びこれらの資料の作成はハードワークではあったが、自分たちでオープンデータを作ることができることを証明することができた。これらのオープンデータを利用してくださる方がいれば幸いなことである。次回もしオープンデータを収集するのであれば、今回よりも量的データが多いものに挑戦してみたいと思う。(樫村)



## テーマ：「知っておくと便利なオープンデータについて」

グループ4：檜村日奈太、河原桜子、小島昂大、西田和歩

- ☆ 私たちは今回、都立大キャンパスの最寄り駅である南大沢駅周辺にターゲットを絞り、大学生活において知っていると便利なトイレとATMの位置情報を实地調査した上でオープンストリートマップに載せてみた。オープンストリートマップ上に編集を行う際、気がついたこととして、自分たちが調べたトイレやATMがその建物の何階に位置するのかが、マークを建物の上に置くだけでは見る時に把握することが難しいことが挙げられる。そこで、今回自分たちの作成したオープンデータをより多くの人に利用してもらうには、見る人にとってより分かりやすいものであるべきだと思い、何階に位置しているどのようなトイレなのか、またどの銀行のATMなのかを、メモ欄には詳しく、名称欄にはできる限り端的に明記してみた。実際に他の人が作成した箇所を見ても、建物内にマークは置かれているがそれが何なのか書かれていないケースも多く見られたので、今後旅先などでオープンストリートマップ上に編集を行う際は、今回のようにその施設に関する基本的な情報をきちんと記すことを忘れずに心掛けたいと思う。(河原)
- ☆ 実際に調査にあたって、南大沢駅周辺のオープンストリートマップの情報量が非常に多いことに気づいた。だがその一方で、非常に多くの人を利用することが想定されるトイレの位置が意外にも登録されていなかった。これは南大沢駅に限ったことではなく、私の最寄り駅周辺にも当てはまることだった。このように、世の中には意外と見落とされているデータがまだまだあるはずだ。それらのデータがオープンになれば、得をする人は必ず生じる。だからこそ、より多くの人にオープンデータを知ってもらう方法を、私たちのようにオープンデータを知っている人間が考えなければならないと思った。(小島)
- ☆ 今回实地にてオープンストリートマップ片手に調査をしていて自分のイメージしていた以上にオープンデータが多くの人たちの手によって形作られていることを実感した。今回の調査は時間にして2時間程度の作業になったがその時間で調査することが出来た地点は駅周辺の10地点ほどであり炎天下での作業は疲労も溜まるものだった。意図して集まって行った今回の調査もたいへん実のあるものとなったと思うが、日頃行った先々でこまめに行うような積み重ねこのような膨大なデータを作る上でが必要だと改めて感じた。今回集めたデータが1人でも多くの人の役に立つことがあればうれしく思う。(西田)